

伊勢社協

検索



<https://ise-shakyo.jp>

皆さんの元気を応援！
**短期はつらつ教室
受講者を募集**
今回の短期はつらつ教室の募集は、「季節の寄せ植え教室」です。土の香り・季節の植物の色彩など、美しいものや自然のものに触れることで、五感を刺激し、心が癒される時間を過ごしませんか？ぜひご応募ください。



あなたのお困りごとを聞かせてください

生活や仕事のことでお困りの皆さん、一人で悩まず、まずは伊勢市生活サポートセンターあゆみにご相談ください。

(例)・家族がひきこもっていて心配
・仕事がなかなか見つからない など



社会参加したい

- 日中の居場所がない
- ひきこもりで社会とのつながりがない

段階を踏んでサポートします！



仕事を見つけたい

- 働いた経験がなく、自信がない
- 就職活動がうまくいかない
- 職場でうまくいかず、仕事が続かない

就労・自立に向けたステップアップをサポートします！



家賃が払えない

- 失業中で家賃を滞納している
- 衣食住が、ままならない

住まいと暮らしの安定をサポートします！



家計がまわらない

- 収入が少なく生活費が足りない
- 借金の返済で困っている
- 公共料金などを滞納している

家計の立て直しをお手伝いします！



学力・生活力を高めたい

- 生活習慣が整わない
- 給食費、学費が払えない

子どもの明るい未来をサポートします！

直接または電話・メール・ファクスなどで、相談を受けています。

伊勢市生活サポートセンターあゆみ

☎63-5224 FAX 27-2415

✉ ise-cswsp@mie.email.ne.jp

開所日時 8:30 ~ 17:15

(土・日曜日・祝日・12月29日～翌年1月3日を除く)



季節の寄せ植え教室【定員 10人】

とき	材料費	持ち物
11月17日(木)・12月1日(木)、10:00～11:30(全2回)	1回につき2,000円	ゴム手袋・新聞紙・シャベル・でき上がった作品を入れる袋(ごみ袋の大きめの大きさ)

対 申 所

市内在住の昭和35年4月1日以前生まれの人(満60歳以上の人)
福祉健康センター

10月9日(金)(必着)までに、往復はがき
に必要事項を(下図参照)を記入し、伊勢市社会福祉協議会中部支所はつらつ教室担当者へ

※申し込み多数の場合は抽選とし、定員の半数に満たない際は中止となる場合があります。

※今回のこの教室に限り、前年度に受講した人も応募できます。

往復はがきの書き方

往信用 表

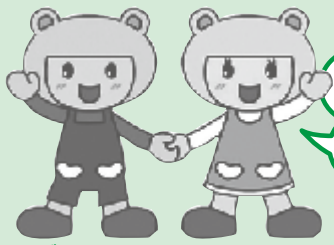
返信用 裏

返信用 表

往信用 裏

63 〒516-0076 往信 八日市場町 13-1 伊勢市社会福祉協議会中部支所 はつらつ教室 担当者宛	何も記入しないでください。
----------------------------------------------------------------------	---------------

63 〒000-0000 返信	①教室名 ②氏名(ふりがな) ③住所 ④電話番号(携帯電話) ⑤生年月日 ⑥性別
住所 氏 名 様	



げんきくん こころちゃん

●伊勢市協マスコットキャラクター

「げんここ地域福祉通信」は、地域福祉情報をお伝えするコーナーです。

社協はげんきな こころ応援します

げん

時とき 所ところ 対対象 内内容 定定員 申申し込み 問問い合わせ

法人後見支援員養成講座 受講者を募集

伊勢市社会福祉協議会では、平成29年9月より法人後見事業を行っております。今後、成年後見などの受任依頼が増えることが予想され、体制の充実を図るため、本会が行う法人後見事業における後見支援員の養成講座を開催します。今まで培ってきた経験を生かし、ぜひ支援員として一緒に働いてみませんか。なお、講座を修了した人には修了証を発行します。

時 10月20日(火)・26日(月)、10時～12時
(全2回)

所 福祉健康センター・1階
市内在住の70歳までの人で、日常生活

対 自立支援事業の生活支援員または医療・福祉分野の仕事に5年以上従事したことがある人

内 司法書士・裁判所書記官・社会福祉士による講座

定 15人(申し込み多数の場合は抽選)

申 10月1日(木)～12日(月)に、申込書を、直接またはファクスで、伊勢日常生活自立支援センター(☎20-8618 FAX 27-2412)へ

※申込書は、伊勢市社会福祉協議会のホームページからダウンロードできます。

権利擁護活動に興味がある人は、ぜひ参加してください。



令和2年度赤い羽根共同募金

じぶんの町 伊勢を良くするしくみ。

今年も厚生労働大臣の告示により、10月1日(木)から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まります。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止という観点から、不特定多数の人と人が接触する街頭募金などの活動は、自粛または縮小する形で実施します。

げんここる一むに『ガチャガチャ募金箱』を設置します

ガチャガチャの内容は、「初音ミク」と「バンドリ!ガールズバンドパーティ!」のキャラクター缶バッジやボールペンなど数種類が入っています。10月のスタートをお楽しみに♪
※予告なく中止または内容が変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

- 初音ミクを通じてクリエイターの皆さんが赤い羽根共同募金を応援しています。
- バンドリ!ガールズバンドパーティ!と赤い羽根共同募金がコラボします。



ありがとうメッセージ(一部抜粋)

【南勢子どもの発達支援センターえがお】 えがおフェスティバルでは、療育の中でつくった作品の展示や、皇學館大学の学生さん、えがおオヤジバンドにも参加していただき、子どもたちは笑顔いっぱいでした。

【伊勢身体障害者協会】 今回の助成でリフトバスを利用させていただき、車いすの会員が乗降に不自由なく研修に参加できました。

【鹿海町】 鹿海町児童公園では、親子の姿をよく見かけます。赤い羽根共同募金の助成を受けて、今までの泥まじりの砂場に新しい砂を入れてもらい、砂遊びも快適になりました。

令和元年度赤い羽根共同募金は、このように使われました。ありがとうございました。

なお、戸別募金は募金の約77%を占めています。自治会(区)長様・組(班)長様をはじめ、1世帯1世帯、皆様のご協力により集められており、本当にありがとうございます。引き続き、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。